

【日本文学学科】カリキュラムマップ

ディプロマポリシー (DP)		1年前期	1年後期	2年前期	2年後期	3年前期	3年後期	4年前期	4年後期
DP1(ぶれない眼)	日本の言語や文化についての豊かな教養、専門的知識及び深い洞察に基づき、幅広い視野に立って確固たる自己を社会の中で位置づけることができる。	人文学入門	日本語文章読解法	日本文学概論Ⅰ	日本文学概論Ⅱ	アカデミック・リサーチⅠ	アカデミック・リサーチⅡ	アカデミック・リサーチⅢ	アカデミック・リサーチⅣ
		日本文学講読Ⅰ	日本文学講読Ⅲ	日本語学概論Ⅰ (音声言語を含む)	日本語学概論Ⅱ (音声言語を含む)	日本語文章表現法			卒業論文
		日本文学講読Ⅱ	日本文学講読Ⅳ		文芸創作	女性文学の世界(近現代編)			
			日本語コミュニケーション技法Ⅰ	日本語音声学	現代日本語基礎文法				
DP2(多様性)	日本文化と他の文化を比較・理解することによって多様な価値観を受容し、高い言語運用能力をもって他者との円滑な関係を築くことができる。		日本語の文字と語彙	社会言語学	比較言語学	映画・演劇研究	異文化コミュニケーション教育		
				国際社会の文化と言語	日本語教授法Ⅰ	世界と日本の社会と文化	日本語教育実習		
				マンガ・アニメーション研究		言語学習と言語習得			
				比較文化学Ⅰ		日本語教授法Ⅱ			
DP3(寛容と協働)	現代社会が直面する諸問題に対して主体的に関わり、他者と相互に尊重しあい協働することによって、継続してその解決に取り組むことができる。		都市と文化財	写真映像論	地域と歴史		児童文学		
			多文化共生社会論	国際関係論	文化人類学				
			キャリア・スタディ・プログラムⅠ	メディアリテラシー	日本語フィールドワークⅡ (郷土資料調査)				
				キャリア・スタディ・プログラムⅡ	比較文化学Ⅱ				
DP4(伝統の継承)	日本固有の文化や伝統を尊び、多角的に理解を深めることによって、次世代へその特徴や意義を継承し発展させていくことができる。		国語科教育入門	日本文化史Ⅰ	日本古典文学史	日本文化研究Ⅰ	日本文化研究Ⅱ	書道Ⅰ	書道Ⅱ
				漢文学概論Ⅰ	日本文化史Ⅱ	国語教材研究Ⅰ (古文・漢文・現代文)	国語教材研究Ⅱ(日本語文法・日本語の語彙・日本語の表記)		
				古典日本語基礎文法	漢文学概論Ⅱ	国語科教育法Ⅰ	国語科教育法Ⅱ		
				日本近現代文学史	国語科授業実践研究Ⅱ(国語科音声指導法、国語科文章指導法)	国語科教育法Ⅲ	国語科教育法Ⅳ		
DP5(共時的発働力)	世界の中の日本、世界の中の自己という視点を身につけることによって、国際社会のニーズを的確に察知し、専門的知見や技能を活かしながら積極的に行動することができる。	Global Village Field ExperienceⅠ	Global Village Field ExperienceⅡ	日本文化フィールドワーク	言語とコミュニケーション	海外研修Ⅳ			
				海外研修Ⅱ	日本を伝える英語Ⅱ	地域連携文化セミナーⅠ			
				海外研修Ⅲ					
				日本を伝える英語Ⅰ					
				地域連携文化セミナーⅡ					

カリキュラムマップ

…授業科目と教育目標の関係を示した表で、(学位授与の方針)ディプロマ・ポリシー(DP)に基づき、その科目を修了するまでに身に付けるべき能力がどの項目と関連するの、また学修成果の目標を達成するためにどの授業科目が寄与するかを示すものになります。

(これらは学部の学びを中心とした科目の一部であって、必須科目、選択科目が混在しています。また他にも基礎科目群、ライフキャリア科目群の科目などがあり、大学卒業時には124単位以上を取得することになります。)